

# デザイン研究領域・造形教育研究領域 小論文試験 2019年度 東京造形大学 大学院修士課程入学試験A日程

---

## 問題

---

次の文章を読み、条件に従って以下の設問に答えなさい。

生活の質を高める人工物のデザインでは、“与条件を満たす”だけでなく、安全性・健康性・利便性から快適性・持続可能性に至る多層に及ぶ“隠れた条件を扱う”ことが求められる。ユニバーサルデザインやライフサイクルデザインなどはその事例である。

また、“個々の人工物”をデザインするだけでは解決しない問題も少なくない。自然環境への配慮を欠いた製品、大気汚染を引き起こし、子供たちの安全な遊び場を奪う自転車、都市景観の調和を乱す建物などの多くの困難な問題が、“人工物相互の関係や人工物と人間・環境との関係”がデザインされていないことから生じているからである。こうした人工物をめぐるさまざまな関係をデザインすることが社会の重要課題として浮かび上がっている。

このように、21世紀を迎えてのデザインの世界は、機能・性能から意味・価値へ、安全性・健康性・利便性から快適性・持続可能性へ、事物から関係へと拡張され、人工物をめぐる(1)デザイン概念を大きく拡張しなければならない事態に直面しているのである。

(石田 亨 編『京都大学デザインスクール テキストシリーズ1 デザイン学概論』, 共立出版, 2016)

## 設問

はじめに、下線(1)が示した内容として、思い付く事例や場面を述べなさい。

その上で、示した事例や場面とあなたの研究・制作がどのように関わっていくのかについて論述しなさい。

## 条件

1. 20字以内の題をつけ、所定の欄に記入すること。
2. 800字以上1200字以内で論じること。
3. 解答用紙は、左上から横書きで使用すること。

---

## 配付物

---

問題用紙	1枚
解答用紙	1枚
下書き用原稿用紙	2枚

---

## 使用を許可する用具

---

鉛筆又はシャープペンシル（硬度がHBより柔らかいもの）、プラスチック消しゴム、鉛筆削り（カッターナイフ、紙ヤスリを含む）

※電動消しゴムは使用不可